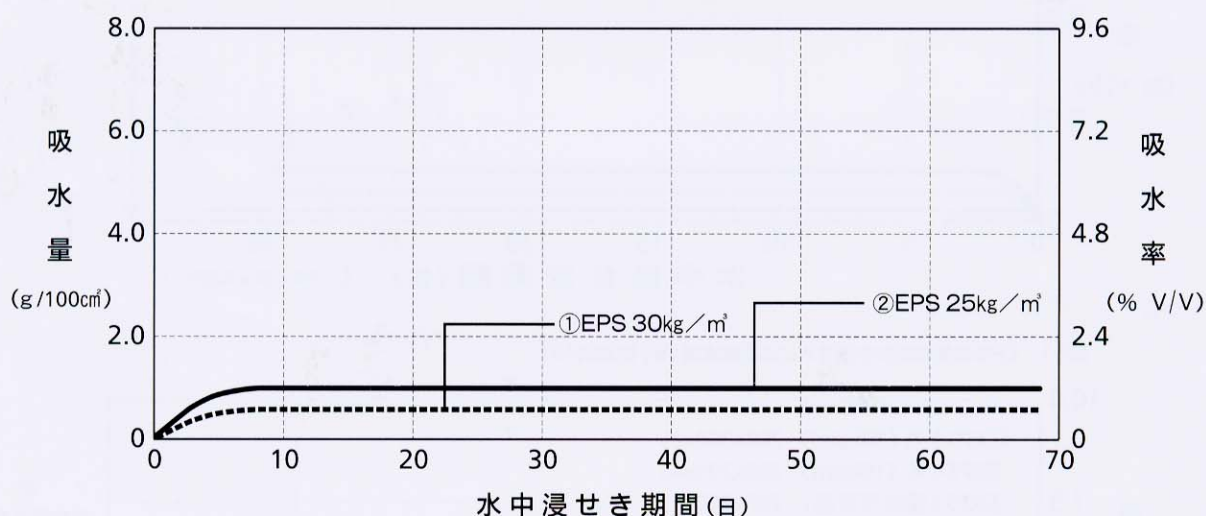


4.EPSの実測データ(2) 長時間水中浸せきによる吸水試験

長時間の水中浸せきによる吸水試験法については、統一されたものがないので、JIS・A-9511 やASTM・C272などを参考に、水中浸せき時間や寸法、浸潰状態、測定前の処理(表面付着水処理、コンディショニング)などによりデータ(レベル)が変わってくる場合がありますので、同時に実施した試験体の相対的な比較で判断する必要があります。

長時間水中浸せき試験(図8)はJIS・A-9511-1995解説から引用したもの、(例2)以降はEPS建材推進協議会の会員会社で実施した試験データ(自社測定)を示します。

図8 EPSの長時間水中浸せきによる吸水量(率)—JIS.A-9511-1995解説(P137より)—



■本資料に関するお問い合わせは

EPS建材推進協議会

日本フォームスチレン工業組合・発泡スチレン工業会

建材普及促進委員会・品質管理委員会

事務局 TEL.03-3864-1202 FAX.03-3864-1204

図9 EPSの長時間水中浸せきによる吸水量(率)実測例(1)—JIS.A-9511(吸水量試験)に準拠—

I 社 1989.9-90.2
水中浸せき 50mm

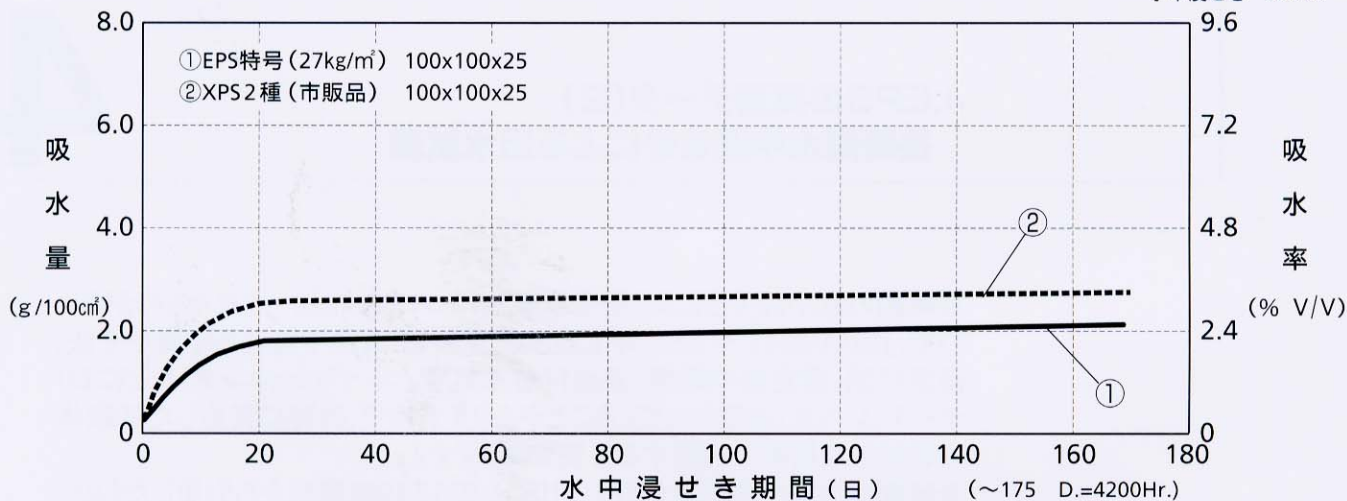


図10 EPSの長時間水中浸せきによる吸水量(率)実測例(2)—ASTM C 272に準拠—

M 社 1997.9-10
水中浸せき 50mm

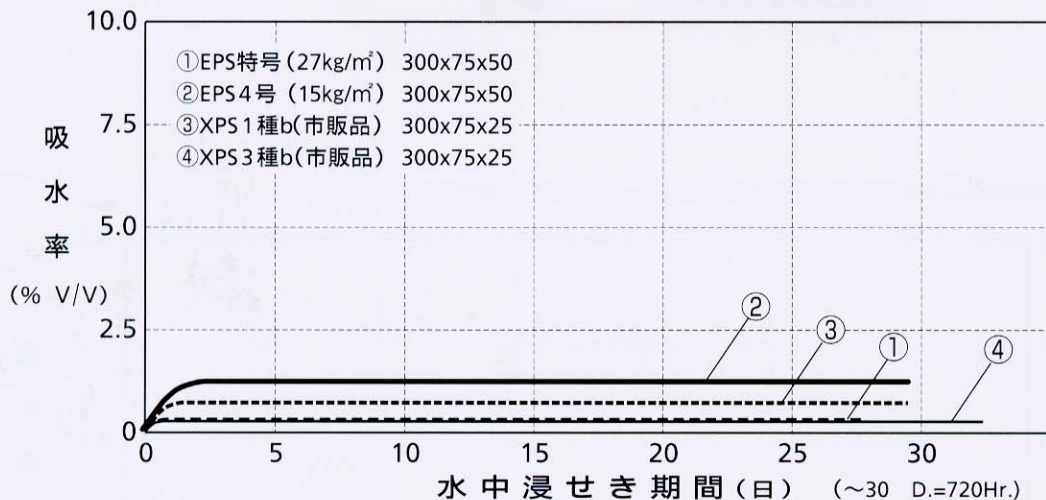
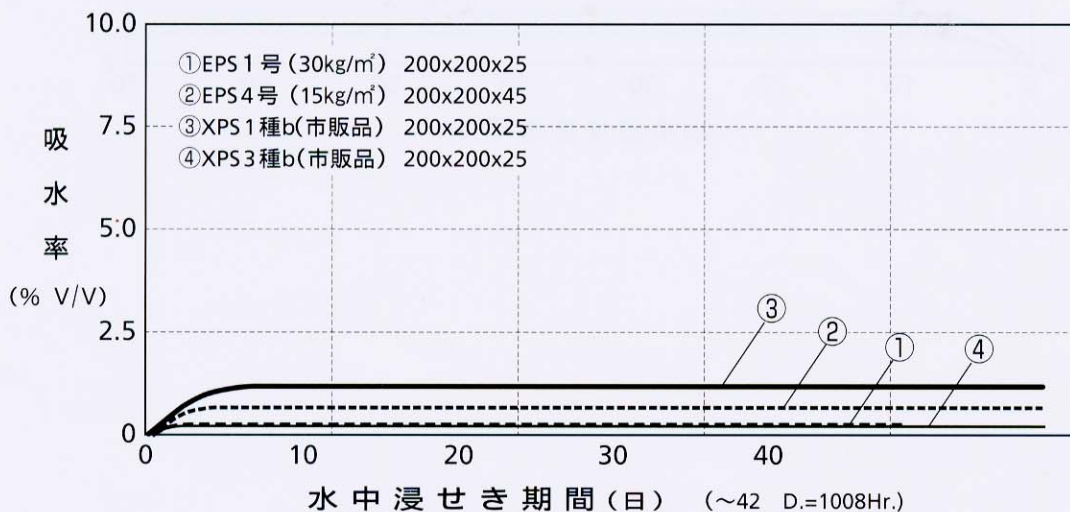


図11 EPSの長時間水中浸せきによる吸水量(率)実測例(3)

Y 社 1997.9-10
水中浸せき 25mm



■本資料に関するお問い合わせは

EPS建材推進協議会

日本フォームスチレン工業組合・発泡スチレン工業会

建材普及促進委員会・品質管理委員会

事務局 TEL.03-3864-1202 FAX.03-3864-1204